

家庭クラブ通信

2024.7.2 第3号 文責 2C 川倉 綾華・向井麻衣

☆紫根染体験実習、茜染研究所にて

5月18日(土)家庭クラブの1・2年生4名が秋田県鹿角市にある茜染研究所(関幸子会長)で紫根染を体験してきました。紫根染め、茜染めの歴史や下染めの回数について細かく教えていただきました。古代染めを体験する機会を頂き、数少ない日本ムラサキを臼と杵でつくという滅多にできない作業をすることができました。他にも、下染めの日当たりや回数、ムラサキの種類や現代染め、古代染めを新たに知る良い機会となりました。

染体験後の感想は、「紫根染、茜染を作るまでかかる長い年月や難しい仕込みに驚いた。」「紫根染体験をしてみて、昔の染め方はとても大変だったと知る事ができた。」「紫根染と茜染が昔からどれだけ大切にされてきたかよく分かった。」「色の染まり方や歴史についてとても勉強になった。」私達全員にとって、とても貴重な体験になりました。



☆平笠小学校×平館高校ムラサキ植栽

7月1日(月)平笠小学校にて、平笠小5、6年生14人と一緒にムラサキを植栽しました。写真を使ってムラサキの説明をしてから、敷地内の畑で作業を始めました。シャベルで10センチほどの穴を掘り25本の苗を丁寧に植えていきました。

ムラサキプロジェクト Ver.3の一環で、今年も本校で種から育てた苗を市内の学校などに配布しています。11日は、平笠小でも植栽する予定です。「絶滅危惧種であるムラサキを伝統技術とともに地域に伝えていきたい」と役員の方井麻衣さん(家政科学科2年)は意気込んでいます。



苗を植えている平笠小の子ども達

